

特定非営利活動法人 P P K グループ 活動視察

●日 時：平成 27 年 10 月 31 日（土）13：00～16：00

●場 所：名東区地下鉄藤が丘駅 リニモス広場

【特定非営利活動法人 P P K グループについて】

P P K とは、「ぴんぴんころり」の頭文字からなる高齢者のための健康維持活動の標語で、健やかに長寿を全うする運動の名称です。

今年、まちづくり活動助成を受けて、シニアのための「ハロウィン仮装フェスティバル in 藤が丘」を開催し、藤が丘駅前から商店街周辺の約 1 k m をパレードします。活動拠点である藤が丘周辺で、高齢者が気軽に参加して楽しめるイベントを開催して、地域や子供たちとの交流ができる、活気のあるまちづくりを目標に活動しています。

【活動の様子】

10月31日（土）午後1時から、藤が丘駅前リニモス広場で「ハロウィン仮装フェスティバル in 藤が丘」が開催され、カラフルなコスチュームを着た参加者や来場者など多くの人でにぎわいました。

P P K グループ理事長自らが会場の雰囲気盛り上げ、参加者同士または、来場者も気軽に写真撮影や会話を楽しんでいました。

シニアハロウィン仮装コンテストには12組が参加し、スーパーマリオブラザーズやバナナ、怪人、きゃりーぱみゅぱみゅなどカラフルなコスチュームを披露しました。



開会あいさつをする P P K グループ理事長



シニアハロウィン仮装コンテストの参加者

その他こども仮装自慢大会や、よさこい演舞が行われ、よりいっそうにぎやかな雰囲気となり、会場に一体感が生まれていました。

よさこい演舞の後、シニア仮装コンテストの審査結果が発表され、参加者の中で最高齢の92才の女性は審査員特別賞を受賞しました。来場者による人気投票で1位になった受賞者は「ハンドメイドで衣装作りにチャレンジして、皆さんに協力してもらった」と感謝の気持ちを話しました。

参加者と一緒にパレードをしてみると、いろいろな店舗でオレンジ色の「ハロウィン仮装フェスティバルin藤が丘」のポスターを見つけました。また、パレードの休憩場所の提供を行う店舗もあって、これまでのPPKグループのシニアのための取組みが理解されて、まちに浸透しているのを感じました。

このようなシニアのためのイベントを行うことによって、家にこもりがちな高齢者が出かけるきっかけとなり、地域や子どもたちとの多世代間の交流を深めることができ、さらに地域の活性化につながっていくことを期待します。



商店街のポスター提示



藤が丘駅周辺をパレード



雑貨店で子どもや若者たちと交流

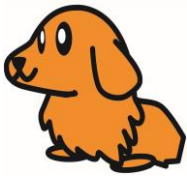


よさこい演舞



～PECoの感想～

シニアのためのフェスティバルでしたが、会場は子供から若者、シニアまで多世代で賑わっていました。この賑わいは会員による日々の活動があつてこそ、盛り上げるためのしかけや準備の大切さを感じました。このように楽しみながら取り組んでいけるまちづくりが広がることを期待しています。



～こいぬさんの感想～

カラフルな衣装を着たシニア仮装コンテストの参加者のみなさんは、元気な笑顔が素敵で、こちらがパワーをもらいました。

藤が丘のまち全体でイベントをあたたく見守っているような印象を受けました。

これからも地域と協力して、家にこもりがちなシニアが楽しく参加できる活動を期待しています。